

TCB NewsLetter



常に新しさを探求する、シティ・バレエが挑んだ 多彩なラインナップ「トリプル・ビル」



『眠れる森の美女』よりオーロラ姫の結婚

古典作品から創作作品までを一度に味わう三本立て「トリプル・ビル」。今回はバレエ団の“今”をご堪能いただける公演となりました。

中弥智博振付の『Synapse』は、あたかも群舞そのものに意思があるように、ダンサー自身が作中で表現を育てながら終曲へ進む構成です。中弥こだわりの深青のスカートや、シーンを切り替える照明のプランニングも印象的。この作品のミュージズとなった岡博美は、ミストレスも兼任し、舞台をまとめ上げました。「ダンサーたちには“心の芯”を見せて欲しい」と語った中弥は、ダンサーとの間に生まれた「感情の種」をちりばめ、観客も創作に参加しているかのような感覚を醸し出す作品となりました。

小林洋壱振付の『Without Words』は、リリカルな魅力を惜し



撮影：鹿摩隆司

『Synapse』岡博美、福田建太（2日）

みなく押し出し再演を重ねる人気作。新たに加えたアンサンブルは明暗のスパイスとなり、男女の心理的な描写を増幅。本作初挑戦の植田穂乃香・石黒善大ペアと小林のリハーサルも熱が入り、ラストで2人が舞台の奥へ消える瞬間、会場の空気が一変した感がありました。

第2部、芸術監督の安達悦子が組み上げたのは、全幕の見せ場を盛り込んだ特別編成の『眠れる森の美女』。ラリッサ・レジュニナ氏による緻密な指導で、よりアカデミックな仕上がりとなりました。清水愛恵、キム・セジョンをはじめ鍛錬された実力で魅せた初日と、斎藤ジュン・吉留諒ほか初役多数のフレッシュな顔ぶれが瑞々しい2日目。それぞれの持ち味と、新製作の衣裳で、華やかでクラシカルな魅力を湛えた舞台となりました。来年はいよいよ全幕での上演です。

『Without Words』
植田穂乃香、石黒善大

東京シティ・バレエ団「トリプル・ビル ~Triple Bill~」

『Without Words』『Synapse』『眠れる森の美女』よりオーロラ姫の結婚

日付：2019年3月2日（土）17:00開演 / 3日（日）14:00開

会場：ティアラこうとう 大ホール

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

about
Tokyo
City
Ballet

東京シティ・バレエ団は、1968年、日本バレエ界初の「合議制バレエ団」として設立されました。芸術面では、古典バレエと創作両方の作品を上演するチャレンジ精神を、運営面では民主的な精神をもち、その創立理念を大切に、古典作品から先鋭的な作品まで、全国各地はもとより海外も含め、意欲的に上演しています。1994年より東京都江東区と、充実した文化活動を展開するために芸術提携を結び、ティアラこうとう（江東公会堂）において、年4演目を上演し、ご好評をいただいています。2009年、一般財団法人を設立、2016年公益財団法人となりました。

発行 2019年7月13日

発行所 公益財団法人東京シティ・バレエ団

〒135-0004 東京都江東区森下1-6-14 レックス森下303号室

phone: 03-5638-2720 fax: 03-3634-8845

http://www.tokyocityballet.org/

発行人 安達悦子

印刷・製本 Graphic

デザイン 坂東昌子

話題の企画“セリフ付き”バレエ『ジゼル』、「Ballet for Everyone」を実現

撮影：鹿摩隆司

前回公演『白鳥の湖』に引き続き、公演前後に多くのご声援を頂いた“セリフ付き”バレエ『ジゼル』。主演を演じた斎藤ジュンと福田建太のペアは、情熱的な演技で物語を先導したヒラリオン＝浅井永希や、定評のある安定した踊りを魅せたミルタ＝清水愛恵らによって盛り立てられながら、丁寧な物語解釈と瑞々しい踊りで、全幕主演デビューを飾りました。

7名の声優陣によって、バレエのマイムのパートにセリフが吹き込まれ、純粹に踊りを楽しむ場面と、マイムによる物語展開の場面をメリハリ良く演出。公演後のアンケートでは、「とても分かりやすく、楽しむことができた」「初めてのバレエ鑑賞で不安だったが、ストーリーに入り込んでしまった」など、初めてバレエを観る方からも多くのご好評をいただきました。当団の掲げる「Ballet for Everyone」のビジョン通り、既存のバレエファンのみならず、初めてバレエを鑑賞した方や声優のファンの方など、全てのひととバレエの楽しさを分かち合う公演となりました。



ジゼル：斎藤ジュン アルプレヒト：福田建太



ヒラリオン：浅井永希

バレエ×声優“セリフ付き”バレエ「ジゼル」

日付：2019年5月26日(日)

会場：ティアラこうとう 大ホール

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

共同制作：公益財団法人東京シティ・バレエ団

洗足学園音楽大学 声楽アニメソングコース

音楽とバレエの豪華共演、そして新制作『眠れる森の美女』全幕上演決定!

撮影：鹿摩隆司



『眠れる森の美女』

オーロラ姫：清水愛恵 デジレ王子：キム・セジョン

創立50周年記念公演『白鳥の湖』でタクトを振った大野和士氏の発案により、オーケストラのコンサートで再び共演が実現します。7月には、大野氏が音楽監督を務めるバルセロナ交響楽団の演奏で、次世代のこどもたちにおくるスペインの香り漂うスペシャルコンサート、9月には、同じく“白鳥”で共演した東京都交響楽団と、ベルリオズの交響曲にバレエをのせ、この日限りの“ロミオとジュリエット”をお届けします。

そして2020年、東京シティ・バレエ団『眠れる森の美女』全幕上演が決定いたしました! 本年3月に披露した抜粋版「オーロラ姫の結婚」に加え、小栗菜代子氏デザインの衣裳を全幕新製作。振付・音楽も現在準備が進んでおります。詳細の告知をお楽しみに!

「10代のためのプレミアム・コンサート」

大野和士×バルセロナ交響楽団

日時：2019年7月29日(月) 18:00 開演

会場：サントリーホール大ホール

主催：公益財団法人ソニー音楽財団 (Sony Music Foundation)

「サラダ音楽祭」ベルリオズ：劇的交響曲《ロメオとジュリエット》

日時：2019年9月16日(月・祝) 14:00 開演

会場：東京都芸術劇場コンサートホール

主催：東京都／公益財団法人東京都交響楽団

共催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場／豊島区

東京シティ・バレエ団『眠れる森の美女』(全幕)

日程：2020年2月15日(土)／16日(日)

会場：ティアラこうとう大ホール

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

共催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

サポーターズクラブ TCB 会員募集中

サポーターズクラブTCBは、東京シティ・バレエ団の活動に賛同し、サポートして下さるみなさまのための会です。会員になると、チケットのご優待(ブロンズ会員以上)、特別イベントのご招待、クリスマスカードなど、さまざまな特典がございます。ご入会をお待ちしております。

詳しくは東京シティ・バレエ団事務局までお問い合わせください。

tel: 03-5638-2720 / E-mail: contact@tokyocityballet.org

[年会費] (ほか法人会員あり)

ダイヤモンド会員	500,000 円
プラチナ会員	100,000 円
ゴールド会員	50,000 円
シルバー会員	10,000 円
ブロンズ会員	5,000 円
フレンズ会員	3,000 円



撮影：鹿摩隆司

前回公演「パール・ギェント」より

オーケストラの演奏会とバレエが一度に楽しめるティアラオリジナル企画「オーケストラ with バレエ」。1995年から続くこの人気公演では、これまでに『展覧会の絵』『ボレロ』など18作品を上演してきました。25回目となる今年は、ビゼーの名曲『アルルの女』を新作上演します。

アルルの女に心を奪われた男の悲劇を描くのは、当団の

新作『アルルの女』上演決定

レパートリー『真夏の夜の夢』『カルメン』『ロミオとジュリエット』を共に創り上げてきた石井清子(演出・振付)と中島伸欣(台本・振付)のコンビです。

公演は2部構成で、第1部は東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団によるチャイコフスキーの『ピアノ協奏曲第1番』。この名曲も、本企画では初めての登場です。新進気鋭のピアニスト西村翔太郎氏とシティ・フィルが奏でる名曲もぜひご堪能下さい。

フレッシュ名曲コンサート オーケストラwithバレエ「アルルの女」

日時：2019年10月6日(日) 15:00開演

会場：ティアラこうとう大ホール

指揮：飯守泰次郎 管弦楽：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団ティアラこうとう

公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館)

企画協力：東京オーケストラ事業協同組合

あの「詩歩」と「ステラ」が帰ってくる! 新着イベント多数、受付開始

ティアラ バレエ デイズ

「Tiara Ballet Days」

ティアラこうとうがバレエ一色に染まる秋の2日間に、今年も新たなイベントが登場します! 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団のみなさんとバレエ団がコラボする「ポピュラー・コンサート」や、バレエ映画の上映会。そして今年新設のTCBスタジオカンパニーによる『海賊』抜粋上演など、鑑賞系が多数。今年もチャコット様のご協力、バレエグッズ工作や新着のバレエメイク体験をご用意しました! バレエ団の衣裳を着て写真が撮れる「バレリーナ



小学生のためのバレエ・レッスン

になろう」と合わせて、素敵な思い出を残しませんか? 経験別の特別バレエ・クラスも目白押し! 各種イベントの詳細・お申し込みは、当団ウェブサイトをチェックしてください!

「バレエ・コンサートVol.5」～星のバレリーナ～

最終日には、オペラ歌手の宮本益光さんによる脚本・演出の人気作品『星のバレリーナ』～バレエの名作とともに送るパパと娘の物語～をアンコール上演! バレエが大好きな少女・詩歩と、娘の成長を見守るパパの心温まる物語です。客席までダンサーたちがやってくるバレエパントマイム講座など、妖精ステラに導かれ、パパと一緒にバレエの世界に惹き込まれます! 最後にはほろりと泣ける、ご家族で楽しめる感動作です。お得な親子ペア席など、お問い合わせはお早めに。



「バレエ・コンサートVol.4」より

「Tiara Ballet Days」2019年9月21日(土)・22日(日)

東京シティ・バレエ団「バレエ・コンサートVol.5」2019年9月22日(日)

会場：ティアラこうとう大ホール

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

公益財団法人東京シティ・バレエ団

公演情報

◆ 洗足学園音楽大学バレエコース2019年度前期公演

日時：7月25日(木) 会場：洗足学園前田ホール 料金：1,000円

指揮：秋山和慶 演奏：洗足学園ウインド・シンフォニー(吹奏楽)

主催：洗足学園音楽大学

*東京シティ・バレエ団での販売はございません。

◆ フェスタサマーミュージアKAWASAKI2019

日時：8月1日(木) 会場：ミュージア川崎 料金：S席1,200円 A席800円

指揮：秋山和慶 演奏：洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団

主催：洗足学園音楽大学

*東京シティ・バレエ団での販売はございません。

◆ セイジ・オザワ 松本フェスティバル オペラ「エフゲニー・オネーギン」

日時：8月20日(火)開演 18:30 / 8月22日(木)開演 15:00 / 8月24日(土)開演 15:00

会場：まつもと市民芸術館・主ホール

料金：SS席30,000円 S席26,000円 A席22,000円

B席18,000円 C席10,000円 D席5,000円

演出：ロバート・カーセン 振付：セルジュ・ベナタン

主催：公益財団法人サイトウ・キネン財団

*東京シティ・バレエ団での販売はございません。

◆ 「シティ・バレエ・サロン vol.8」

日時：11月30日(土) / 12月1日(日) 開演時間未定

会場：豊洲シビックセンターホール

料金：全席指定3,500円 ※6歳以上入場可

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

共催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 豊洲文化センター

*チケット発売開始…8月10日

◆ 東京シティ・バレエ団/ティアラ「くるみ」の会 第34回「くるみ割り人形」

日時：12月21日(土) 13:00・17:00開演 / 22日(日) 15:00開演

会場：ティアラこうとう大ホール

料金：S席5,000円、A席4,500円、B席4,000円 ※4歳以上入場可

構成・演出・振付：石井清子(イワーノフの原型による)

指揮：福田一雄

演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

合唱：江東少年少女合唱団

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

*チケット発売開始…10月10日



芸術監督・安達悦子 ニムラ舞踊賞受賞

この度、当団芸術監督・安達悦子が「第39回ニムラ舞踊賞」を受賞いたしました。

藤田嗣治の美術による創立50周年記念公演『白鳥の湖』、ウヴェ・ショルツ作品『ベートーヴェン交響曲第7番』等の上演による、日本バレエ界に残した数々の功績が評価されました。安達は、「夢の実現のために共に奔走して下さった皆さまに、心から感謝しております。今後も初心を忘れずに、精進して参ります」と喜びを語りました。

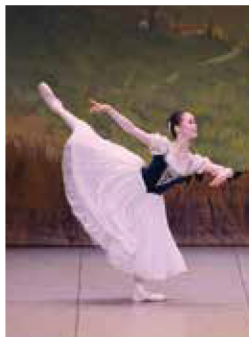


リレーコラム

撮影：鹿摩隆司



さいとう じゅん
齋藤 ジュン
2016年入団



飯塚絵莉が
齋藤ジュンを
ご紹介します！

ジュンちゃんは入団してきた時から輝いていて、とにかく白いイメージでした！ 動物好きで、持ち物やTシャツ、時にはレオタードにまでいつもどこかに動物柄があります。本人が認めるほど、楽屋の鏡前はいつも“動物園”になっています（笑）。

初めて一緒に踊ったとき、色々話してみると、天然？ と思うくらい空気感がフワフワとしていて、この雰囲気は踊りにもよく出ているんだなと感じました。でも芯がとても強く、舞台に出るとパツとその場が明るくなるようなエネルギーを持つダンサーです。

これからのジュンちゃんがとても楽しみです！
一緒に素敵な舞台を作っていきたいと思います。

ー プロのダンサーを目指したきっかけは？

私が小学生の頃、バレエスタジオの先生の舞台を初めて観た時に“いつか私も！”と感じたのがきっかけです。

ー バレエ団初舞台の思い出は？

バレエ団での初舞台は、0歳から入場可能な“親子バレエ”で、『眠れる森の美女』のリラの精のコールドと、『くるみ割り人形』の花のワルツを踊りました。私は列の先頭になる事が多くドキドキでしたが、自分の踊りに責任感を持つようになりました！

ー 毎日のレッスンで気を付けていることは？

レッスンでは基礎的なポジションをきちんとキレイに収めることを心掛けています。作品を踊っていく上で発見した自分の課題を頭に入れて踊るようにもしています。

ー 楽屋にいつも持ち込むものは？

本番の日は疲れないようにアミノ酸を持ち込んでいます。あとは練習の時から一緒にネコの“ファーロン”ペットボトルカバーです笑

ー 今後挑戦したい作品・役は？

もっとダンサーとして成長できる役に挑戦したいので、やりたい役はたくさんあります。具体的にどんな役と作品と聞かれると、悩んでしまいますが、情熱的な、喜怒哀楽が表現できる役もいいなと思っています。

次回は齋藤ジュンが吉留諒をご紹介します。

メディア情報

テレビ・新聞・雑誌他

- 「トリプル・ビル」-Triple Bill- 公演評
新書館「ダンスマガジン」6月号、「週刊★オンステージ新聞」5月3日
- 「NHKバレエの饗宴」『Octet』
「NHK Eテレ」5月19日
- 「NHKバレエの饗宴」『Octet』 公演評
「週刊★オンステージ新聞」6月7日
- バレエ×声優“セリフ付き”バレエ「ジゼル」 公演紹介
「朝日新聞」5月23日夕刊
- バレエ×声優“セリフ付き”バレエ「ジゼル」公演評
新書館「ダンスマガジン」8月号
- 『ロミオとジュリエット』（全2幕） 公演紹介
新書館「クロワゼ」2019 Summer vol.75 清水愛恵、岡博美、キム・セジョン、吉留諒
- 安達悦子 第39回ニムラ舞踊賞受賞
「長野日報」6月21日、「信濃毎日新聞」6月21日、「諏訪市民新聞」6月21日、
「毎日新聞」6月22日

WEB

- バレエ×声優“セリフ付き”バレエ「ジゼル」 公演紹介
「ステージナタリー」2月27日
「Confetti」4月1日 安達悦子、齋藤ジュン、福田建太
- バレエ×声優“セリフ付き”バレエ「ジゼル」 公演評
「Dance Square」5月29日
- 『ロミオとジュリエット』（全2幕） 公演紹介
「CLASSICA JAPAN」6月24日